

## 東京都台東区立児童館の指定管理者候補者の選定結果について

東京都台東区立児童館指定管理者再選定審査会の審査結果を踏まえ、以下の団体を指定管理者候補者とするものである。

## 1 対象施設

施設名	所在地	施設内容
千束児童館	千束三丁目 20 番 6 号	<b>【施設概要】</b> 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的とする児童厚生施設 児童福祉法第7条、第40条 <b>【事業内容】</b> 幼児タイム、工作、手芸、スポーツ遊び、室内遊び、表現活動等の日常活動、季節行事や野外活動、地域交流行事、異年齢・異世代交流事業等を実施
玉姫児童館	清川二丁目 22 番 13 号	
台東児童館	台東一丁目 11 番 5 号	
池之端児童館	池之端二丁目 3 番 3 号	
松が谷児童館	松が谷四丁目 15 番 11 号	
今戸児童館	今戸一丁目 3 番 6 号	
寿児童館	寿一丁目 4 番 5 号	
(仮称)谷中児童館	谷中五丁目 6 番 5 号	

## 2 指定管理者候補者

名称：社会福祉法人 台東区社会福祉事業団  
 所在地：台東区三ノ輪一丁目 27 番 11 号  
 代表者：理事長 吉住 弘  
 主な業務内容：高齢福祉施設、児童厚生施設の運営等

## 3 指定期間

平成 27 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日までの 5 年間

## 4 選定の経過の概要

平成 26 年 6 月 11 日 子育て支援特別委員会  
 (指定管理者の選定方法の報告)  
 9 月 19 日 指定管理者指定申請書受理  
 10 月 24 日 第 1 回審査会 (対象施設の視察及び審査基準の決定)  
 11 月 10 日 第 2 回審査会 (書類審査及び選定)

## 5 選定手続き

### (1) 選定方法

「台東区指定管理者制度運用指針」3(2)公募によらない選定に該当すること、また、同(4)複合施設等の一括指定に基づき、効率的・効果的な管理運営を行う観点から、現行の指定管理者を公募によらず、8館同一の指定管理者として再選定する。

### (2) 理由

児童健全育成においては、保護者をはじめとする地域と連携しながら、児童の見守りや児童を取り巻く課題を解決することが重要であるが、現行の指定管理者は、そうした点で、保護者や地域の関係機関と密接に連携し、その運営実績により、利用者及び地域からの信頼を得ている。

児童福祉法に基づく児童厚生施設である児童館の運営を通じ、区の施策である子育て支援及び児童健全育成を推進するため、幼児タイムや中高生タイム、日曜開放等独自の事業を幅広く展開している。

台東区指定管理者施設管理評価委員会の評価において、利用者の満足度の点で水準以上の高い評価を受けている。

### (3) 審査手順

外部有識者と区職員による指定管理者再選定審査会を開催し、既設の7館については、施設の視察を踏まえ申請者から提出された事業計画書等について審査をした。(仮称)谷中児童館については、平成27年4月開設予定であり、申請者から提出された事業計画書等について審査をした。

区は、審査会の審査結果を踏まえ、指定管理者候補者を決定した。

## 6 選定委員会構成員

	氏名	役職等
委員長	有村 久春	東京聖栄大学健康栄養学部教授
委員	堀内 一男	元跡見学園女子大学教授
委員	今西 みどり	民生委員・児童委員協議会主任児童委員部会副部長
委員	箱崎 正夫	企画財政部経営改革担当課長

## 7 審査基準

基本項目	細目(審査内容)	審査の視点
区の求める管理水準の確保	施設の設置目的に合致した管理運営	施設の管理運営に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。
		地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。
	施設の維持管理計画	具体的な維持管理計画となっているか。安全、快適等が念頭に置かれているか。
	区民の平等利用の確保	公の施設としての役割を踏まえ、区民の平等利用に留意されているか。

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
	人員の配置計画	施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。
		施設の管理運営にあたる人員が合理的に配置されているか。
		有資格者などの配置は適切か。
		労働法令の遵守や、雇用・労働条件への適切な配慮がなされているか。
サービス向上への取組み	利用者に対するサービスの向上	利用者の要望・意見・苦情等を把握し、改善に結びつける方策がとられているか。
		利用者のために有益な情報提供を適時かつ十分に行えるよう考えられているか。
		定期的に評価し、改善に結びつける方策がとられているか。
	管理・運営についての提案	施設の現状を正しく認識し、今後の施設のあり方について具体的かつ適切な提案があるか。
		施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。
		複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られる提案があるか。
		施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。
	運営効率化への取組み	管理経費の効率化
管理運営に支障が生じない、現実的な経費見積もりがなされているか。		
清掃、警備、設備の保守点検などの業務を再委託する場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫されているか。		
効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。		
収入の確保		利用料金制を導入する施設については、利用料金の設定が適切であるか。
		収入を増加するための実施可能な提案があるか。
危機管理・安全確保の取組み	緊急時対策・防災対策	緊急時の対応を適切に行うための対策が講じられているか。
	個人情報の管理	個人情報の管理体制は適切か。
職員育成の取組み	職員の研修計画	職員の専門的知識・技能を向上させる職員研修計画となっているか。

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
その他 施設固有の 性質等による項目	児童館の 運営方針 （児童健全育 成の具体的な 取組み）	児童を中心として、地域をつなげるなど、子育て・ 子育てを支援する地域の児童健全育成の拠点となり 得るか。
		児童を健全に育成するためのプログラムになっているか。

## 8 審査結果

### (1) 各児童館の得点及び提案内容、再選定審査会における主な意見

#### 千束児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類 審査	区の求める管理水準の確保	80点	65点
	サービス向上への取組み	80点	68点
	運営効率化への取組み	20点	16点
	危機管理・安全確保の取組み	40点	33点
	職員育成の取組み	20点	17点
	その他施設固有の性質等による項目	40点	36点
採点総合計		280点	235点
得点率 % 【合格基準 70%以上】			83.9%
千束児童館の 主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各年齢層に合った企画の設定や異年齢交流、異世代交流の実施。</li> <li>・関係機関との連携の強化により問題解決に向けて取り組む。</li> </ul>		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学区域を超えた児童の交流を促している点は評価できる。</li> <li>・幼児から小学生だけでなく中高生のダンス活動の支援など、中高生のケアにも取り組んでいることは評価できる。</li> </ul>		

玉姫児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	区の求める管理水準の確保	80点	65点
	サービス向上への取組み	80点	66点
	運営効率化への取組み	20点	15点
	危機管理・安全確保の取組み	40点	33点
	職員育成の取組み	20点	17点
	その他施設固有の性質等による項目	40点	38点
採点総合計		280点	234点
得点率 % 【合格基準 70%以上】			83.6%
玉姫児童館の 主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びの住み分けを行いつつ、学年を超えた遊びの提供も行き、異年齢交流を活発化させている。</li> <li>・利用者目線の環境整備と美化。</li> </ul>		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、保護司などの関係機関、近隣や他区の児童館とも連携している点は評価できる。</li> <li>・戦争について考える活動の中で、子ども達が千羽鶴を折り寄贈するなど心を耕す活動が良い。</li> </ul>		

台東児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	区の求める管理水準の確保	80点	66点
	サービス向上への取組み	80点	66点
	運営効率化への取組み	20点	14点
	危機管理・安全確保の取組み	40点	33点
	職員育成の取組み	20点	17点
	その他施設固有の性質等による項目	40点	36点
採点総合計		280点	232点
得点率 % 【合格基準 70%以上】			82.9%
台東児童館の 主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな体験を通して遊びの力による豊かな子ども時代の支援。</li> <li>・利用者との信頼関係づくりに努める。</li> <li>・関係機関との連携を深める</li> </ul>		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書室等の環境づくりにおいて、年少児童と中高生それぞれが居やすくなる工夫がみられる。</li> <li>・エレベーターの無い不便さを感じさせず、幼児親子が利用しやすい環境づくりは評価できる。</li> </ul>		

池之端児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	区の求める管理水準の確保	80点	67点
	サービス向上への取組み	80点	66点
	運営効率化への取組み	20点	15点
	危機管理・安全確保の取組み	40点	32点
	職員育成の取組み	20点	17点
	その他施設固有の性質等による項目	40点	36点
採点総合計		280点	233点
得点率 % 【合格基準 70%以上】			83.2%
池之端児童館の 主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い世代が安心して過ごせる居場所づくりと活動の充実。</li> <li>・小学校高学年や中高生のニーズへの柔軟な対応。</li> </ul>		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の様々な協力（稲の栽培、段ボール等の材料提供など）を得て運営されている。</li> <li>・外国人の家庭も多い地域柄を活かし、お互いが異文化に触れる活動をする等国際性を打出しても良いのではないか。</li> </ul>		

松が谷児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	区の求める管理水準の確保	80点	66点
	サービス向上への取組み	80点	68点
	運営効率化への取組み	20点	16点
	危機管理・安全確保の取組み	40点	32点
	職員育成の取組み	20点	16点
	その他施設固有の性質等による項目	40点	38点
採点総合計		280点	234点
得点率 % 【合格基準 70%以上】			83.6%
松が谷児童館の 主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の居場所や遊びの拠点として、異年齢、異世代交流を重視した活動。</li> <li>・利用者のやりたい事への支援と自主性・主体性を育む。</li> </ul>		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の町会女性部の協力を得る等地域とのつながりが、利用者増になっているのではないか。</li> <li>・図工室の工具の管理、図書室の本棚等の工夫が良い。</li> <li>・児童館から遠い地域の公園に出前活動に行っている。</li> </ul>		



今戸児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	区の求める管理水準の確保	80点	65点
	サービス向上への取組み	80点	68点
	運営効率化への取組み	20点	15点
	危機管理・安全確保の取組み	40点	32点
	職員育成の取組み	20点	16点
	その他施設固有の性質等による項目	40点	38点
採点総合計		280点	234点
得点率 % 【合格基準 70%以上】			83.6%
今戸児童館の 主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児親子から中高生世代までの子育て、子育て支援の充実。</li> <li>・ニーズに対する多様なサービス提供、柔軟な対応を行い、活動の質を向上する。</li> </ul>		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽室で、中高生がバンド活動に打込めたり、卒業生が指導している。</li> <li>・子ども達の自主企画を大事に受け止めて実現するなど良いと思う。</li> <li>・子どもから大人になるための企画をさらに考えられると良い。</li> </ul>		

寿児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	区の求める管理水準の確保	80点	67点
	サービス向上への取組み	80点	68点
	運営効率化への取組み	20点	16点
	危機管理・安全確保の取組み	40点	32点
	職員育成の取組み	20点	16点
	その他施設固有の性質等による項目	40点	36点
採点総合計		280点	235点
得点率 % 【合格基準 70%以上】			83.9%
寿児童館の 主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父親向け活動の充実による父親育児参加を支援。</li> <li>・地域の関係機関と人々をつなげる活動へ展開。</li> <li>・幅広い年齢層の来館者のための環境整備。</li> </ul>		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部屋の名前が独創的な点や環境づくりが面白く工夫されている。</li> <li>・同じ部屋で過ごす中で、小学生が幼児の面倒を見る等の交流があつて良い。</li> <li>・幼児のプール等施設をうまく活用した取組みは評価できる。</li> </ul>		

(仮称) 谷中児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	区の求める管理水準の確保	80点	68点
	サービス向上への取組み	80点	68点
	運営効率化への取組み	20点	15点
	危機管理・安全確保の取組み	40点	32点
	職員育成の取組み	20点	16点
	その他施設固有の性質等による項目	40点	32点
採点総合計		280点	231点
得点率 % 【合格基準 70%以上】			82.5%
(仮称) 谷中児童館の主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者や地域との信頼関係の構築。</li> <li>・谷中地域の特長を生かした活動の展開。</li> <li>・谷中防災コミュニティセンターの施設を活用した事業展開。</li> </ul>		
再選定審査会における主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災コミュニティセンタ ーの中に出来る児童館なので、体験も含めた防災への取り組みを特色にしてほしい。</li> <li>・お寺が多い地域の特色を生かした取組みについても、試みに実施してはどうか。</li> </ul>		

(2) 指定管理者候補者の全館共通の主な提案内容

- ・ 幼児タイムの充実、相談機能の充実、乳幼児支援の環境整備、園児向け事業の拡充等乳幼児の家庭への支援の充実。
- ・ こどもクラブ対象学年拡大に伴う小学校高学年への支援の強化。
- ・ 中高生タイムの活動充実と環境整備

(3) 再選定審査会における全館共通の主な意見

- ・ すべての児童館において、館長を中心に職員が児童館の役割を理解して事業に取り組んでおり、全体的に良く工夫して運営されている。
- ・ 評価できる取組みを行っている。もっとPRし、区に対して提案するべき。
- ・ 各児童館は、学校や町会とよく連携が取れており、積極的に地域とのかかわりを持つ姿勢は継続してほしい。
- ・ 中学生や高校生への対応の充実についても検討してほしい。

9 今後のスケジュール

平成27年 4月1日 指定管理者との協定締結